

## 選考結果総括表

府省庁名 文部科学省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独) 日本芸術 文化振興会	理事長	茂木 七左衛門	80	H21.7.1	キッコーマン(株)取締役 役副会長	河村 潤子	61	内閣官房内閣審議官 国立教育政策研究所 長 文部科学省生涯学習 政策局長[OB]	応募総数 7名 ↓ 書類選考 ↓(2名) 面接 ↓(2名) 面接した他の候補者の情 報と併せ、検討の上、 任命権者が選任
(国) 理化学研 究所	理事 (個別業 務管理 担当)	板倉 周一郎	55	H29.4.1	文部科学省大臣官房 審議官(研究開発局担 当)	加藤 重治	60	科学技術・学術政策研 究所長 [OB]	応募総数 7名 ↓ 書類選考 ↓(7名) 面接 ↓(7名) 優先順位を付した情報を 踏まえ、任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

## 独立行政法人日本芸術文化振興会 役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
公募 理事長	茂木 七左衛門	80	H21.7.1	※1	H30.3.31	キッコーマン(株)取締役副会長	河村 潤子	61	内閣官房内閣審議官 国立教育政策研究所長 文部科学省生涯学習政策局長	文部科学大臣	H30.4.1
理事	木村 直樹	53	H29.10.1	4	H31.9.30	文化庁長官官房付(命) 文化戦略官【役員出向】				理事長	
理事	大和田 文雄	62	H25.4.1	4	H31.9.30	(独)日本芸術文化振興 会国立劇場芸能部長				理事長	
理事	水野 英二	65	H23.4.1	4	H31.9.30	(独)日本芸術文化振興 会国立能楽堂部長				理事長	
監事	笹川 隆司	66	H23.10.1	※2	H30.8	玉川大学芸術学部教授				文部科学大臣	
監事 (非常勤)	藤川 裕紀子	53	H27.10.1	※2	H30.8	公認会計士				文部科学大臣	

※1 理事長の任期は、中期目標の期間の末日まで。

※2 監事の任期は、中長期目標期間最終年度(平成29年度)の財務諸表の承認日(8月末)まで。

## (独) 日本芸術文化振興会理事長選任理由

本法人は、文化芸術の振興・普及活動に対する援助を行い、我が国古来の伝統芸能の保存と振興を図るとともに、我が国における現代舞台芸術の振興と普及を図ることにより、芸術その他の文化の向上に寄与することを目的としている。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、本法人を代表し、法人全体の運營業務を総理するとともに、我が国における芸術文化振興の中核的拠点としての使命をより一層効率的かつ効果的に推進することが求められる。

本件公募に対しては、7人の応募があり、選考委員会による書類選考で2人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任であるとの評価を得た1人及び絞り込む前の候補者の情報を文部科学大臣に報告し、その評価結果を参考にしつつ、最終的に文部科学大臣が河村潤子氏を選任したところである。

任命理由は、職務内容書で必要とされる劇場施設の老朽化、インバウンドやバリアフリーに対応する大規模修繕計画に向けた、公的機関や文化行政における管理・運営の経験・能力が十分にあり、かつ、芸術文化の振興についての実情理解や知見も十分にあることなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて高く評価されたことによるものである。本法人の運営方針や業務内容をよく把握し、文化芸術と社会的・経済的な価値の循環を目指す新たな時代に向けた事業展開を提案するなど意欲も高く、文部科学大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

## 選考委員会の属性について

### 【文部科学省】

- ・独立行政法人日本芸術文化振興会

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・弁護士	1名
・団体役員	1名
・公認会計士	1名
・ジャーナリスト	1名
・大学教授	1名
計	5名

国立研究開発法人理化学研究所役員名簿新旧対照表

役職	現任者					前歴	就任(予定)者			任命権者	発令予定日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日		氏名	年齢	前歴		
理事長	松本 紘	75	H27. 4. 1	※1	H30. 3. 31	国立大学法人京都大学総長				文部科学大臣	
理事	有信 睦弘	70	H26. 10. 24	1	H30. 3. 31	(株)東芝顧問 国立大学法人東京大学監事				理事長	
理事	松本洋一郎	69	H27. 4. 1	1	H30. 3. 31	国立大学法人東京大学理事・副学長				理事長	
理事	小安 重夫	62	H27. 4. 1	1	H30. 3. 31	(独)理化学研究所統合生命医科学研究センター長				理事長	
理事	小谷 元子 (非常勤)	58	H29. 4. 1	1	H30. 3. 31	国立大学法人東北大学原子分子材料科学高等研究機構長、 総合科学技術・イノベーション会議議員(非常勤)				理事長	
公募 理事	板倉周一郎	55	H29. 4. 1	1	H30. 3. 31	文部科学省大臣官房審議官 (研究開発局担当) 【役員出向】	加藤 重治	60	科学技術・学術政策研究所長	理事長	H30. 4. 1
監事	清水 至	68	H23. 10. 1	※2	H30. 7 (見込み)	新日本有限責任監査法人シニアパートナー				文部科学大臣	
監事	松尾 康博	67	H27. 10. 1	※2	H30. 7 (見込み)	(株)小松製作所顧問				文部科学大臣	

※1 理事長の任期は、中長期目標の期間の末日まで。

※2 監事の任期は、中長期目標期間最終年度(平成29年度)の財務諸表の承認日(7月末)まで。

## (国) 理化学研究所理事（個別業務管理担当）

### 選任理由

本法人の使命は、科学技術の水準の向上を図ることを目的として科学技術に関する試験及び研究の業務を総合的に実施することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、理事長を補佐し、法人の重要な経営方針の立案に参画するとともに、経営企画、総務、人事、施設等を担任し、新たに7年となった中長期目標を達成するための計画を確実に実施できる経営能力、実行力及びリーダーシップを有することが求められる。

本件公募に対しては、7人の応募があり、選考委員会による書類選考を経て7人の候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が加藤重治氏を選任したところである。

任命理由は、独立行政法人及び国において大規模組織のマネジメントの経験を有し、多数の国際連携プロジェクトを実施するなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を業務の効率化など具体策をもって明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、科学技術イノベーション政策に従事した経験などの強みをもっており、理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

## 選考委員会の属性について

### 【文部科学省】

- ・ 国立研究開発法人理化学研究所

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 大学教授	1名
・ 会社役員	2名
・ 弁護士	1名
・ 団体役員	2名
<hr/>	
計	6名